

日本の電子リソースを世界へ
-ERDB-JPのパートナーに
なりませんか-

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
これからの学術情報システム構築検討委員会
電子リソースデータ共有作業部会

まずはYes/Noで

みなさまに3つ質問があります。

3

1 リンクリゾルバやディスクバリサービスを導入している

2 ナレッジベース, と言われてピンとくる

3 ERDB-JPを知っている

本日お伝えしたいこと。

4

図書館員の役割 = 環境整備

文献へのアクセスポイント
を複数確保するために
環境整備をするのは
WEB時代の図書館員の
重要な役目です。

By 中村さん

紙と電子では何が違うのでしょうか

紙

一度登録した書誌と所蔵は捨てない限り永久不滅

電子

アクセスできる範囲やURLに変更がある

どうやって管理するのか？

ナレッジベース登場

変更するものをどのように管理するのか。

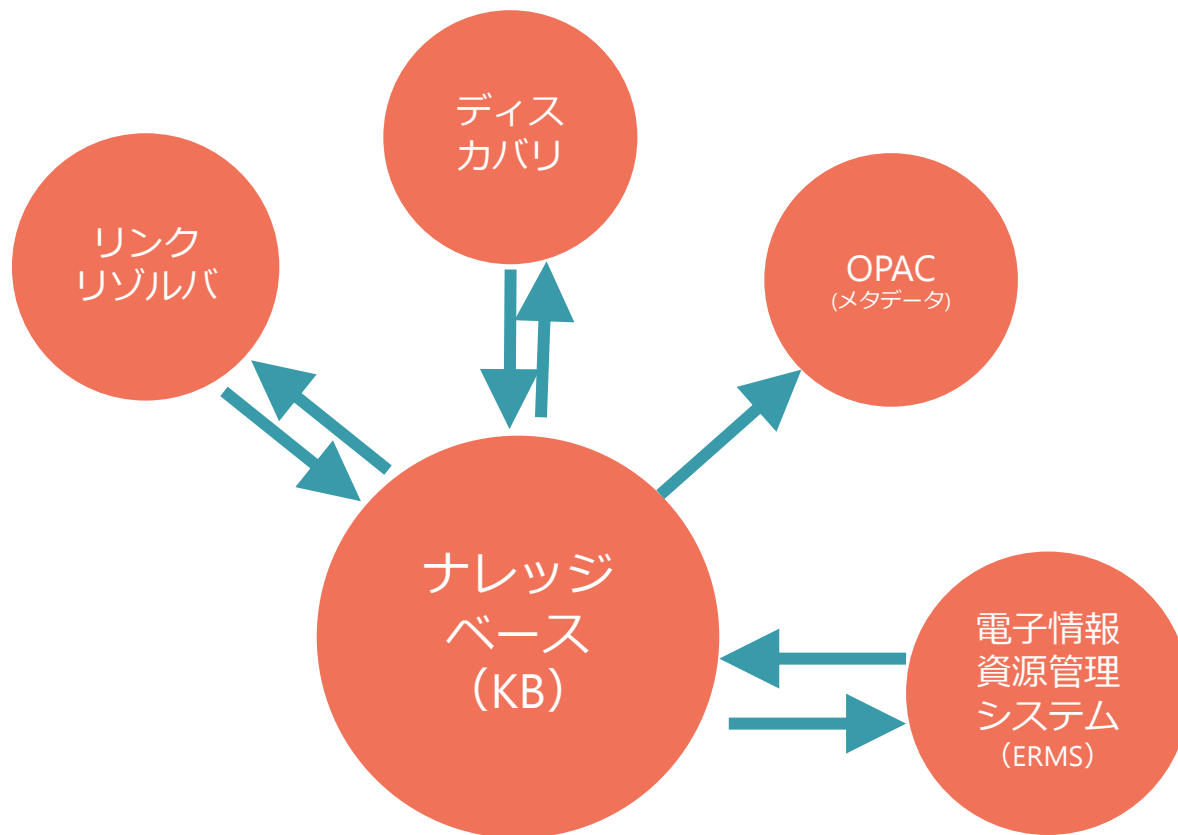
7

まとめて管理するハコ = ナレッジベース



ナレッジ
ベース
(KB)





ところが

こんな経験はありませんか？

10

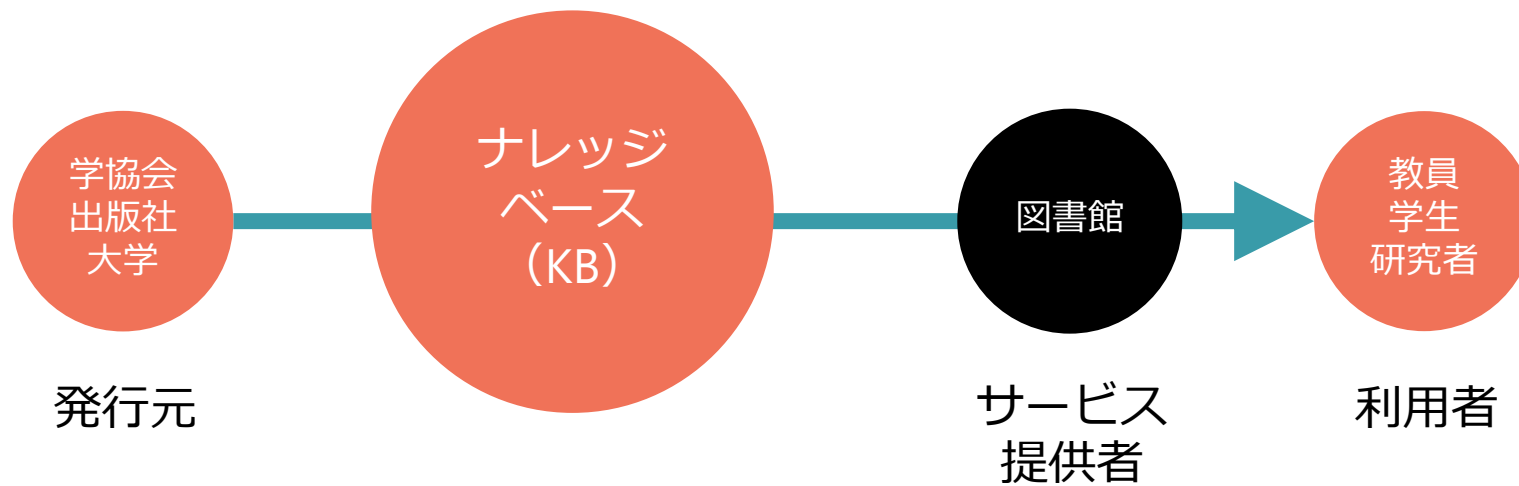
特に**日本の電子リソース**について

そもそも探せない

リンク切れしている

別のタイトルに
リンクされる

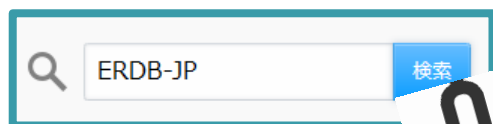
探しにくい



日本のKBを



ERDB-JPです



ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

[HOME](#) [概要](#) [コンテンツ管理](#) [パートナー](#) [ドキュメント](#) [お問い合わせ](#)

ERDB-JPとは

ERDB-JP (Electronic Resources Database-JAPAN) とは、大学・出版社・ナレッジベースベンダーが一緒になって構築していく、国内刊行電子リソースの共有サービスです。
サイト内に登録されたデータはCC0 1.0 Universalの下に提供されています。
どなたでもゲストユーザー（ログイン不要）として、登録データの検索・閲覧・エクスポートおよび新規登録/修正/削除依頼が可能です。

ユーザーログイン

アカウント *

パスワード *

- 1 電子リソースのアクセス環境の整備にはナレッジベースが必要
- 2 でも国内電子リソースのデータは手つかず
- 3 みんなで一緒にデータ整備をしま...せんか？

デモ

データの検索, 登録

16

ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

[HOME](#) [概要](#) [コンテンツ管理](#) [パートナー](#) [ドキュメント](#) [お問い合わせ](#)

[ホーム](#) » [一覧/エクスポート](#)

一覧/エクスポート

サイト内に登録されたデータは、[CC0 1.0 Universal](#)の下で自由に利用できます。
エクスポート手順やKBART形式に関しては[利用ガイド](#)をご参照ください。

[Export by extended KBART format\(Tab-delimited text\)](#) | [Export by extended KBART2 format\(Tab-delimited text\)](#)

Total : 11316

プロバイダー/パッケージ名 資料種別 アクセスモデル

検索語句 並び替え オート

[同志社日本語研究](#)

Print identifier: 2188-5656
同志社大学大学院日本語学研究会 F Serial
Freely Accessible Japanese Titles, Doshisha University
[リンク](#)
水, 10/28/2015 - 10:37

ユーザーログイン

アカウント *

パスワード *

※ アカウントの作成
※ パスワードの再発行

言語

- English
- 日本語

ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

データの検索, 登録

17

The screenshot shows the ERDB-JP website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'コンテンツ', '環境設定', and 'ヘルプ'. The main header features the 'ERDB-JP' logo and the subtitle 'Electronic Resources Database-JAPAN'. A search bar is located on the right side of the header. Below the header, there is a row of navigation buttons: 'HOME', '概要', 'コンテンツ管理', 'マイコンテンツ', 'パートナー', 'ドキュメント', and 'お問い合わせ'. The main content area displays the breadcrumb 'ホーム » 一橋大学附属図書館研究開発室年報' and the title '一橋大学附属図書館研究開発室年報'. There are buttons for 'ビュー' and '編集'. The record details include: '作成者: cadmin', '作成日: 月, 09/30/2013 - 18:32', 'タイトルヨミ: ヒトツバシ ダイガク フソクトショカン ケンキユウカイハツシツ ネンポウ', '別タイトル: Annual report of the Hitotsubashi University Library Research Development Office', '状態: Active', 'プロバイダー/パッケージ名: Freely Accessible Japanese Titles Hitotsubashi University', '本文言語: jpn', 'アクセスモデル: F', '資料種別: Serial', 'カバー範囲: Fulltext', '出版者: 一橋大学附属図書館研究開発室', 'タイトルレベルURL: http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/25649', 'プリント版ISSN / プリント版ISBN: 2187-6754', '最古オンライン巻号の出版年月日: 2012', and '提供最古巻: 1'. On the right side, there is a '言語' dropdown menu with options for 'English' and '日本語'.

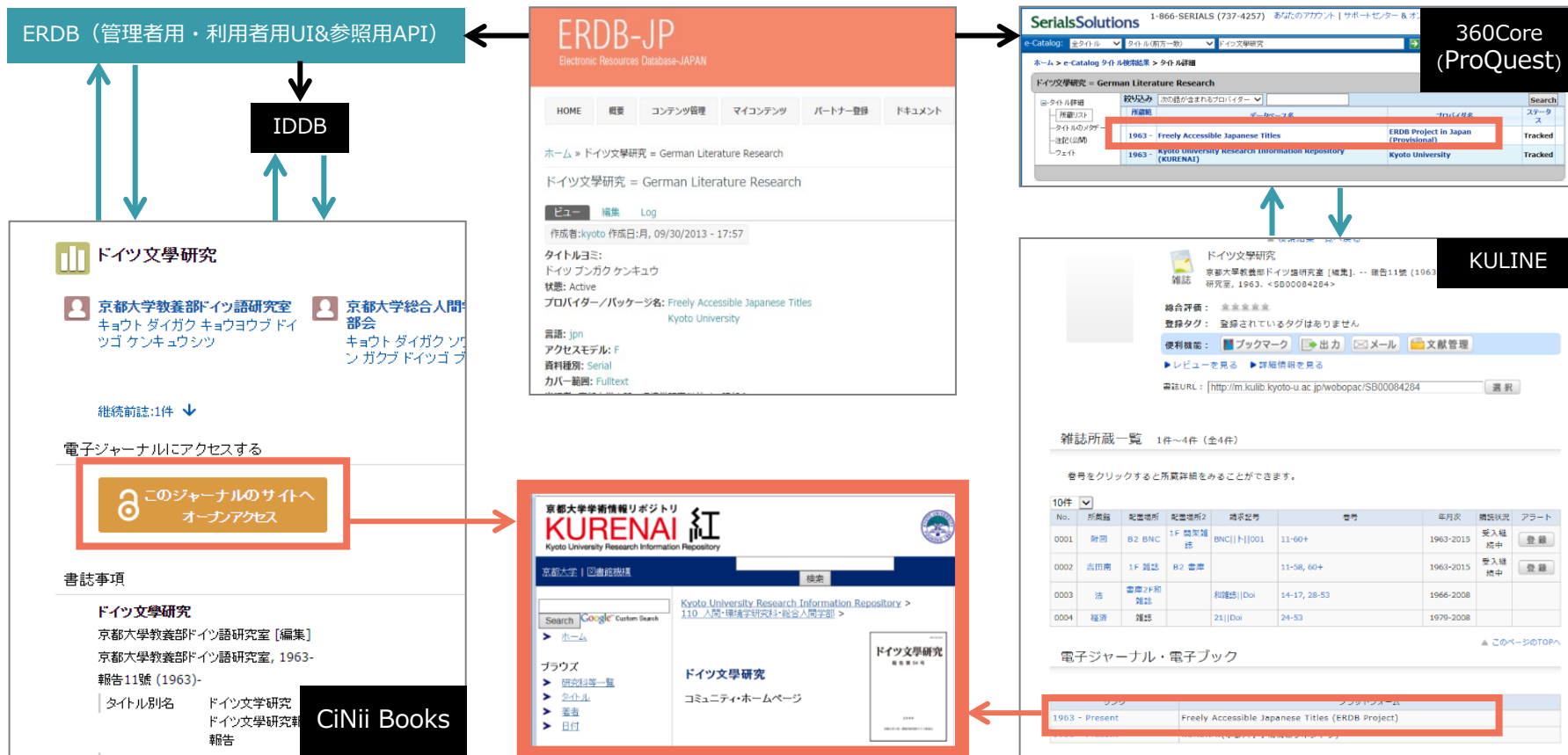
データの検索, 登録

18

The screenshot shows the ERDB-JP (Electronic Resources Database-JAPAN) website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'コンテンツ', '環境設定', and 'ヘルプ'. The main header features the ERDB-JP logo and a search bar. Below the header is a menu with buttons for 'HOME', '概要', 'コンテンツ管理', 'マイコンテンツ', 'パートナー', 'ドキュメント', and 'お問い合わせ'. The main content area displays the breadcrumb 'ホーム > 一橋大学附属図書館研究開発室年報 > [Edit] 一橋大学附属図書館研究開発室年報'. The current page is titled '[Edit] 一橋大学附属図書館研究開発室年報' and has two tabs: 'ビュー' and '編集'. The '編集' tab is active. The main form is for editing a provider/package name, with a dropdown menu showing options: 'MedicalFinder', 'NIER', 'Japanese Single Titles', 'PierOnline', and 'Freely Accessible Japanese Titles'. Below the dropdown, there are instructions: '出力ファイルを分けるために使用します。2つまで選択することができます。2つ選択する場合はハイフンありとハイフンなしのパッケージ名から1つずつ選択してください。'. There are also dropdown menus for '状態' (set to 'Active') and '本文言語' (set to 'jpn'). A link for 'ISO639-2' is provided. At the bottom, there is a 'Title' field.

ERDB-JP, CiNii Books, リンクリゾルバの関係図

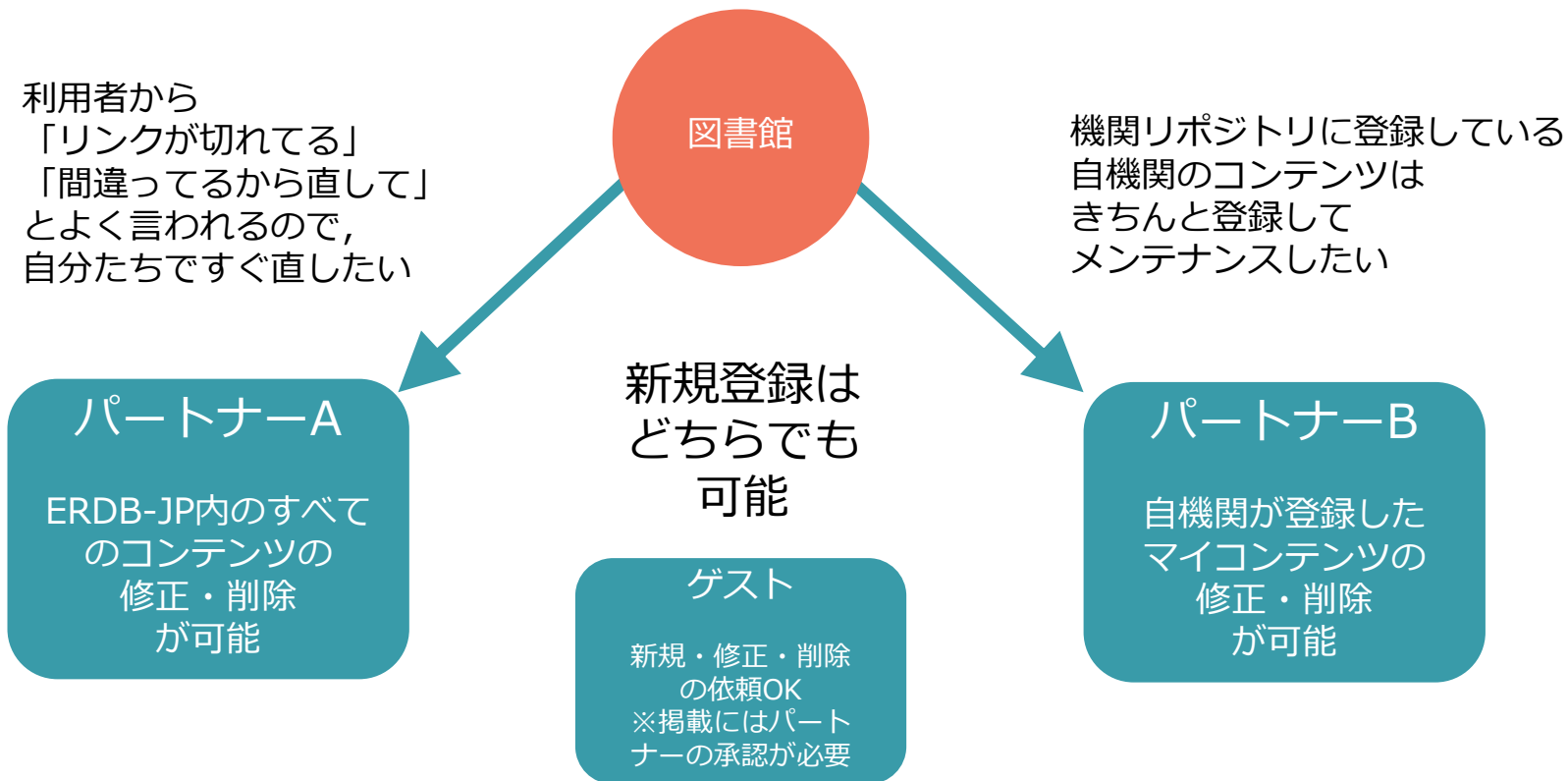
19



パートナー

データ作成機関（＝パートナー）の募集開始

21



パートナー登録までの3ステップ

22

1. アカウントの作成をクリック

ユーザーログイン

アカウント*

パスワード*

アカウントの作成

パスワードの再発行

ログイン

2. 必要項目を入力

パートナー種別
アカウント
メールアドレス
機関名（日・英）
担当係または担当者名
電話番号

3. 発行完了通知が届いたらログイン！

ERDB-JPのアカウント発行完了通知

erdbadm@nii.ac.jp
To 自分

様

ERDB/ERDB-JP事務局です。
ERDB-JPのアカウント作成が完了しました。

以下のリンクをクリックするか、ブラウザのパスワード変更ページに移動しますので、新しくこのリンクによるログインは一度だけ可能です。

パートナーの公開

ERDB-JPのサイト上で
「パートナー種別」
「機関名」
「アカウント名」
を公開

まずは、1 機関 = 1 ID。

大学

短期
大学

高等
専門
学校

大学共同
利用機関

文部科学省
及び
文化庁の
施設等機関


ドンドン増やします

2015.11現在 登録

件数：11,314件 →

パート
ナーA：
27機関

パート
ナーB：
3機関

帰ったら、アクセス → <https://erdb-jp.nii.ac.jp/>

ここまでの話 -→ <http://current.ndl.go.jp/e1678>

カレントアウェアネス-E
「ERDB-JP : 共同で構築する電子リソース共有サービス」

ナレッジベースの話 -→ <http://current.ndl.go.jp/ca1860>

カレントアウェアネス
「オープンなナレッジベースの進展とその背景」

- ご不明な点, ご質問がありましたら, お気軽にメールください。

あれ?と思ったら → erdbadm@nii.ac.jp

